

★地域の女と男と子どもと年寄りと障害のある人とのない人と★

## あれこれ 通 信

1996年 12月

### しぶやとみこの 議会報告

NO. 18

埼玉県比企郡嵐山町平沢254-64

しぶやとみこの会 TEL0493-62-7997 FAX 63-1727

カンパ振込先 郵便振替 00130-5-124863

★いのちあるすべての物達と太陽と水と土のつながりを求めて

## 病原大腸菌 O157への対応か、 玉の岡中、菅谷中、七郷小に給食配膳員設置

この8月、菅谷中学校のPTA主催地区懇談会に参加したときのことです。先生から、菅谷小学校の給食調理場から配達されてくる給食の受け入れ場所が、外部に面したコンクリート・廊下であり、常時、職員が監視しているわけでもなく、いつ毒物を混入されても不思議ではないこと・風の強い日は、給食のおかずのはいった食缶のふたがとばされて、給食が外気にふれることがあるなど不衛生であること、給食の受け入れ場所が狭く給食が運ばれる時間になると、授業のない先生が順番で、コンクリートのたたきに運ばれてきた給食の食缶や食器を、廊下側に移すのを手伝わざる得ないこと、数年前から改善を給食運営委員会や教育委員会に要望し

ているのに放置されていることをきいてびっくりしました。PTAも、そのような状態であることは知りませんでした。

その後、嵐山町内の学校のPTAが連絡をとって、実情を調査し、給食の受け入れ体制の改善案を教育委員会に要望したことです。

9月議会の一般質問で、私渋谷登美子と清水正之議員が給食について質問しました。

教育委員会は、授業のない先生が、給食搬入時に手伝えば間に合い、特に改善する必要はないという考え方でいたようです。

やっと、10月より、PTAからの要望に応えるため、又、O157の対策として、数年以上放置されていた問題は、とりあえずパート配膳員をおくことで決着しました。

